

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	メディア文化論		
英文授業科目名	Media and Culture		
開講年度	2005年度	開講年次	3年次
開講学期	5学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学科		
担当教官名	兼子 正勝		
居室	西6-409		

公開E-Mail	授業関連Webページ
kaneko@hc.uec.ac.jp	http://oz.hc.uec.ac.jp/

【主題および達成目標】
<p>メディアデザインとは、グラフィックデザインやWebデザイン、さらにはメディアコンテンツに関わるシステムデザインまでを統合的にあらわす用語で、本講義では、この広い意味でのメディアデザイン全体を見すえながら、視覚デザイン・システムデザインのまえにまず必要な、コンセプトとコンテンツに関するデザインの知識・技能を身につけることを目標とする。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
メディアリテラシーA、メディアリテラシーB、メディアリテラシーC、メディア論

【教科書等】
資料を授業時に配布

【授業内容とその進め方】
<p>メディアデザイン全般についての概論のあと、主として商品プロモーションを例に取って、プロモーションコンセプトの抽出、デザインについて講義と演習をおこない、このコンセプトに基づいて、各種メディアの特性をふまえたコンテンツデザインの講義と演習をおこなう。前半のコンセプトデザイン実習は、グループ毎におこない、後半のコンテンツデザイン実習は個人が企画書をまとめるという形でおこなう。授業進行は以下を予定している。</p> <p>1) ガイダンス 2-4) メディアデザイン概論</p>

電気通信大学 平成17年度シラバス

- 5-8) コンセプトデザイン講義と実習
9-12) コンテンツデザイン講義と演習
13) まとめ

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

前半部分はグループワークへの参加・発表の意欲・内容を評価する。後半はレポートによって、授業の理解度を確認すると同時に各自のコンセプトデザインの能力を評価する。グループワークへの参加・発表とレポート(企画書)提出を最低要件とする。

【オフィスアワー：授業相談】

水曜日 6限、木曜日 3限 不在の場合はメール等で連絡をとること

【学生へのメッセージ】

【その他】

この科目は、平成15年度入学者までを対象とする。平成16年度以降の入学者に対しては「メディアデザイン」と科目名称を変更して実施する。